

第3学年3組 社会科学習指導案

指導者 千葉市立美浜打瀬小学校 手塚 紅美

1 小单元名 市の様子

2 小单元について

本小单元は、大单元「わたしたちの町や市の様子」の中の小单元であり、学習指導要領では、第3学年及び第4学年の内容（1）に相当する。ここでの主な学習内容は、「自分たちの住んでいる身近な地域や市（区、町、村）について、観察、調査したり白地図にまとめたりして調べ、地域の様子は場所によって違いがあることを考えるようにする」ことである。

前小单元で児童は学校のまわりの様子について学習してきた。本小单元では、千葉市にはどのような場所があり、どのような様子になっているのかを学ぶ。千葉市には様々な場所があり、地形や土地の使われ方、交通など、場所によってその様子が大きく違うことを理解させていきたい。児童は、これまでの社会科や昨年までの生活科の学習の中で、学区内の様子や学区にある店など、直接見学に行き調べて調べる範囲の学習を行ってきた。本小单元では、学区や学校の周りから市へ範囲が広がる。ここで行政的な範囲である市について学習することで、市の人々の仕事や暮らしの変化など、その後の地域社会における様々な学習の基礎になっていく。

本学級の児童は、身近な地域の様子に興味や関心は高く、進んで調べようとする姿が多く見られる。児童にとって身近な地域とは、自分たちの住むベイタウンやその周りのごく限られた範囲であり、ベイタウンについて、見たことはあるけれどよく知らないということがある。市内で行ったことがある場所についても、その周りの様子はよくわからないことも多い。前小单元では、学校の周りを実際に歩いて調査し、地図にまとめる活動を通して、その様子について学習してきた。2度の学校の周りの探検では、見えた建物や周りの様子を進んでメモしたり、地図にまとめたりと意欲的に学習していた。地図にまとめる活動では、よりわかりやすい地図を作るために、色の遣い方やマークなどを工夫して、学校のまわりの様子をまとめることができた。一方で、社会科の学習を始めたばかりで慣れていないため、見てきたものを方位を使って表したり、地図から様子を読み取ったりすることが難しい児童もいる。

よって、児童の視野を学区など学校のまわりから市へスムーズに広げるために、「つかむ」の過程で千葉市の絵地図を用いたり、千葉ポートタワーに登って様子を観察したりする。そうすることで、市全体への平面地図へ自然に移行できるようになるだろう。前小单元の学習で、学校の2階の窓から学校の周りの様子を調べた経験をもとに、本小单元でも同様に高い建物から市内の様子を調べる活動を取り入れる。千葉ポートタワーから見える市内の景観を調べることで、児童の千葉市への興味や関心は高まり、市の様子についてもっと知りたいという思いをもってその後の学習を進めていけるだろう。加えて、地図や写真などを用いて、市の土地利用について住宅や工場、田畑の分布などを1時間ずつ丁寧に調べ、まとめていく。千葉市には、どのような場所があり、どのような様子になっているのかを学習しながら、地図の読み方や方位による表し方なども身に付けさせていく。このような学習を通して、知っているようで知らない千葉市の様子への理解を深め、ベイタウン以外の千葉市のよさを知り、児童が日々暮らしている市に対して誇りや愛情をもてるようにしていきたい。

3 児童の実態（男子18名 女子18名 計36名）

① 学校のまわりを実際に歩いて、調べたりまとめたりすることは好きですか。

とても好き	好き	あまり好きではない	好きではない
17	15	4	0

② 調べたことを地図にまとめていくことは好きですか。

とても好き	好き	あまり好きではない	好きではない
21	12	3	0

③ 休みの日にはどこに出かけますか。（複数回答）

地域	出かけた場所、施設名など	人数
ベイタウン	一丁目公園、くすりの福太郎、リンコス、今日和、美浜打瀬小学校、海浜打瀬小学校	16
イオンモール以外の海浜幕張周辺	イオン、幕張メッセ、QVC マリンフィールド、アパホテル、海浜幕張駅、幕張海浜公園	16
	イオンモール幕張新都心	13
海浜幕張、ベイタウン以外の千葉市	千葉教会、銭湯、スイミングスクール（稲毛、幕張）、磯辺三小、稲毛海岸の海、祖母の家（長沼原）、蘇我のゴルフ場	14
千葉県内	ららぽーと、OKストア、ミスターマックス、祖父母の家（木更津市、香取市、多古町）、浦安市の小学校、アンデルセン公園、ピアノ教室（市川市）	10
その他	いとこの家（東京）	1
	あまり出かけない	2

④ 千葉市で行ったことがあるところを書きましょう。（複数回答）









地域	出かけた場所、施設名など	人数
海浜幕張、ベイタウン以外の千葉市	千葉ポートアリーナ、千葉ポートタワー、コストコ、千葉市動物公園、千葉みなと、千葉駅周辺、アクアリンク千葉、フクダ電子アリーナ、磯辺、稲毛、稲毛海岸の海、稲毛海浜公園、磯辺三小、銭湯、キャンプ場	29
イオンモール以外の海浜幕張周辺	イオン、幕張メッセ、QVC マリンフィールド、アパホテル、幕張海浜公園、海	27
	イオンモール幕張新都心	15
ベイタウン	一丁目公園、くすりの福太郎、リンコス、ピアノ教室、今日和、バレエ教室、子どもルーム、コア	15
千葉県内	ららぽーと、OKストア、ミスターマックス、浦安市の小学校、アンデルセン公園、ピアノ教室（市川市）、子どもの国、祖母の家（多古町）	10

③および④の回答より

よく行く場所が市内だとわかっている	14
市内で行ったことのある場所を正しく言える	4

よく行く場所が市内だとわかっていない	13
よく行く場所が市内だと勘違いしている	4
市内で行ったことのある場所を正しく言えない	1

⑤ 下の写真から、千葉市にありそうなものをえらんで丸をつけましょう。(複数回答)

			
(27)	(13)	(28)	(29)
			
(23)	(19)	(25)	(16)

全てに○をつけた児童…6人

<考察>

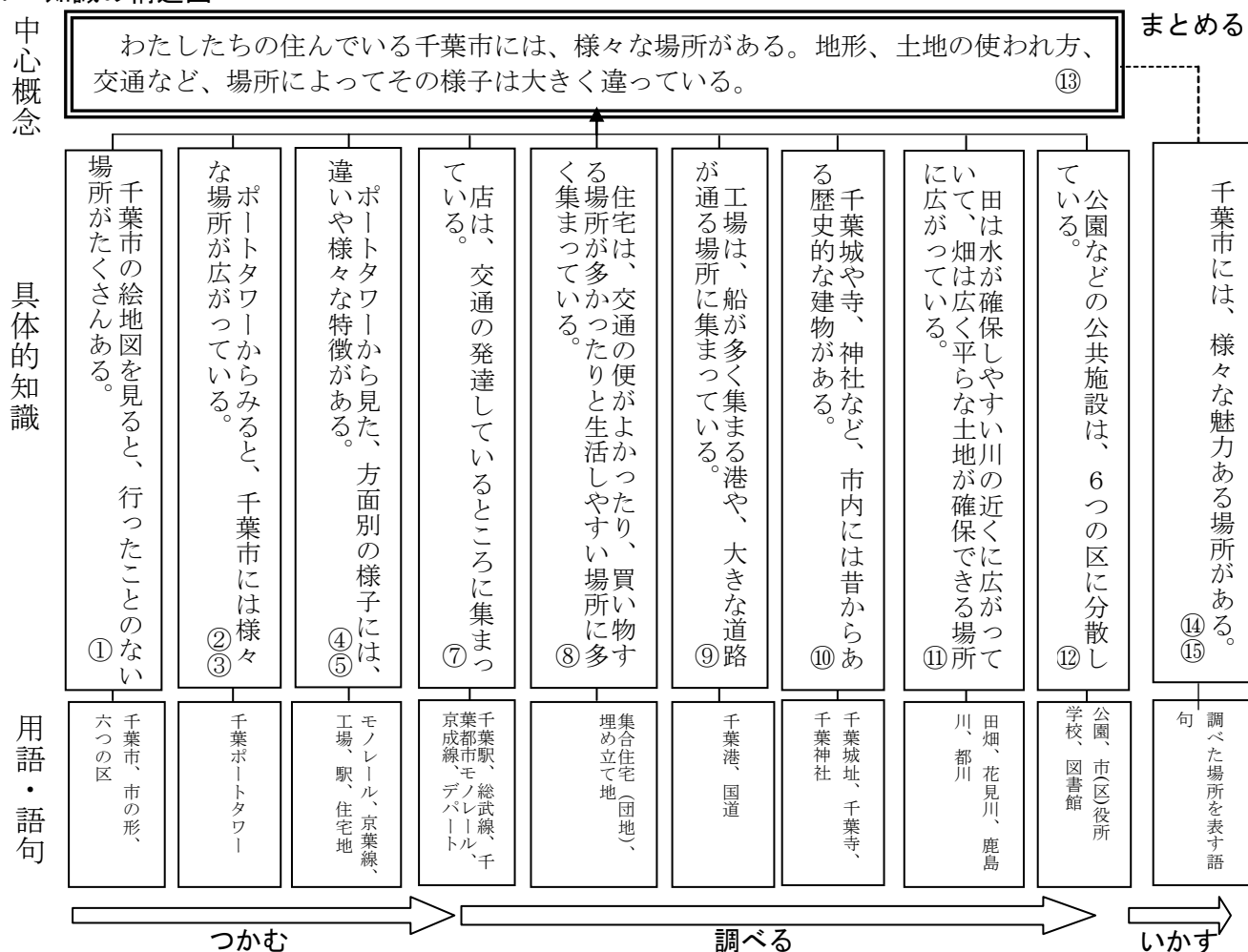
本学級の児童は社会科の学習の中で、見学・調査活動を行ったり、調べたことを白地図にまとめたりする活動に対し、意欲的に取り組んでいる児童が多い。アンケート結果からわかるように、児童の生活圏は、ベイタウンや海浜幕張周辺に偏っている。児童の多くは近所のスーパーやショッピングセンターで買い物をし、公園で遊んでいる。千葉市内でいったことがある場所については、海浜幕張周辺以外にも千葉ポートアリーナや稲毛海浜公園、フクダ電子アリーナなど海岸部寄りの場所が多く、若葉区や緑区といった千葉市の南東の地域に行ったことのある児童は少ない。施設名に「千葉」や「稲毛」という地名がついていることから、市内の施設であると考えた児童もいた。一方で、休みの日によく行く場所にベイタウン内の施設やイオンモールを挙げているにもかかわらず、それらが千葉市内ではないと答えた児童は学級の3分の1に及ぶ。また、ららぽーとやアンデルセン公園など、他市の施設を千葉市にあると勘違いしている児童も数名いる。千葉市に対するイメージは、団地や田、公園はないだろうと考える児童が学級の半数程度いた。特に、団地の写真に対しては「団地」という言葉を知っている児童は数名いたものの、何の写真なのかわからない児童が多かった。

よって、本学級の児童は、ベイタウンを含めた海浜幕張周辺の限られた範囲で主に生活しているため、千葉市の様子について海側の限られた地域については知っているものの、千葉市の広い範囲については知らないことが多い。また、日々の生活の中で、自分たちは千葉市に住んでいるという意識や、千葉市で生活しているといった意識は低いといえる。

このような実態を踏まえて、本小單元では、「つかむ」の過程でポートタワー見学を行う。千葉市の様子について始めに観察することで、児童の市の様子への興味・関心が高まり、小單元を通して主体的に学習を進めることができるだろう。また、市の様子を高い所から俯瞰的に捉えることで、地図へ自然に移行できるようにすることにもつながると考える。「調べる」の過程では、住宅や工場、田畑など土地利用の項目別に1時間ずつ調べ、まとめていく。その際、千葉城址や千葉寺、千葉神社などの歴史的

文化財についても学習することで、ベイタウンに住む児童にとって身近ではない市の様子についても理解を深めることができるだろう。「いかす」の過程ではたこむしマップを作る。小単元で学習してきたことをマップにまとめる活動を通して、児童は学習内容を再構成し、市の様子への認識をより深めることができるだろう。

4 知識の構造図



5 小単元の目標

- 市の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設の場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物など、地域の様子は場所によって違いがあることを理解し、自分たちが日々暮らしている市に対して誇りや愛情をもつ。
- 市の様子から学習問題を見だし、観察・調査したり、地図やその他の資料を活用したりして調べたことを、地図記号や方位を用いて絵地図や白地図にまとめるとともに、場所による地域の様子の違い、市の特色のよさを考えて、適切に表現する。

6 単元の評価規準

観 点	評 価 規 準
社会的事象への 関心・意欲・態度	自分たちの住んでいる市の様子に関心をもち、調査活動を通して特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物などを意欲的に調べ、市の特色や

	良さを考えようとしている。
社会的な 思考・判断・表現	市の様子から学習問題を見出し、市の様子は場所によって違いがあることについて、地形的条件や社会的条件と関連付けながら具体的に思考・判断し、それらを適切に表現しようとしている。
観察・資料活用の技能	市の様子を観点に基づいて的確に観察、調査したり、具体的資料を活用したりして必要な情報を集めて読み取るとともに、調べたことを主な地図記号や八方位などを用いて絵地図や白地図にまとめようとしている。
社会的事象についての 知識・理解	特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物の場所と様子などを調べることを通して、地域の様子は場所によって違いがあることを理解している。

7 小単元の指導計画（15時間扱い）

過程	時間	主な学習活動と内容
つ か む	1	○ 千葉市を表した絵地図を見て、市の様子に関心をもち、市の様子を調べる方法を考える。 ・ 千葉市で行ったことのある場所について自分の経験を想起し、絵地図にシールを貼る活動を通して、千葉市の様子について「たこむし」の視点で話し合う。 ・ 学校の2階の窓から学校のまわりの様子を調べた経験をもとに、市の様子を調べる方法について考える。
	2 3	○ 千葉ポートタワーから千葉市の様子を観察し、見えたものなどを四方位を用いてワークシートに書く。 ・ 「たこむし」の視点で千葉ポートタワーから千葉市の様子を観察し、見えたものを写真に撮ったり、気づいたことなどをワークシートに書いたりする。
	4	○ 千葉ポートタワーで見学したことを整理する。 ・ 千葉ポートタワーから見えたものや気が付いたことについて、撮ってきた写真をワークシートに貼り付いたり気が付いたことなどを書き加えたりしながら「たこむし」の視点で共有する。
	5 本時	○ 見学してわかったことやもっと知りたいことを挙げ、学習問題を立てる。 ・ わかったこととっと知りたいことを色分けされた付箋に書き、前時のワークシートに加える。 ・ もっと知りたいことから学習問題を立てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">学習問題 千葉市にはどのような場所があって、それぞれどのような様子なのだろう。</div>
	6	○ 学習問題に対する予想をし、何について調べるか話し合う。 ・ 予想をもとに学習計画を立てる。 ・ 「たこむし」の視点で千葉市の様子を調べ、「千葉市たこむしマップ」を作ることを確認する。

調 べ る	7	○ 店や交通などが集まるところの様子を写真や資料などを使い調べ、白地図にまとめる。 ・ JR 千葉駅付近の写真や店の分布を表した地図から、店が集まっているところと交通の関係を調べ、白地図にまとめる。
	8	○ 住宅が集まっている地域の様子を写真や資料などを使い調べ、白地図にまとめる。 ・ JR 検見川浜駅付近の写真や住宅の分布を表した地図から、住宅が集まっているところと交通との関係を調べ、白地図にまとめる。
	9	○ 工場が多く集まっている地域の様子を写真や資料などを使い調べ、白地図にまとめる。 ・ 千葉ポートタワー付近の写真や工場の分布を表した地図から、工場は埋め立て地に多く集まっていることを調べ、白地図にまとめる。
	10	○ 史跡など昔のものがある地域の様子を写真や資料などを使い調べ、白地図にまとめる。 ・ 寺や神社、千葉城などの史跡の写真や分布を表した地図から、千葉市にある昔のものについて調べ、白地図にまとめる。
	11	○ 田や畑が集まっている地域の様子を写真や資料などを使い調べ、白地図にまとめる。 ・ 農政センター付近の写真や田畑の分布を表した地図から、田畑が集まっているところと土地の高低や川との関係を調べ、白地図にまとめる。
	12	○ 公園が多く集まる地域の様子や公共施設を写真や資料などを使い調べ、白地図にまとめる。 ・ まくはりの浜付近の写真や公園や緑の多いところの分布を表した地図から、公園などと行政区画との関係を調べ、白地図にまとめる。
ま と め る	13	○ 調べたことを整理し、千葉市全体の様子をまとめる。 ・ 店、住宅、田畑、工場、公園が集まっているところの様子について、それぞれ「たこむし」の視点で整理する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>まとめ 千葉市には様々な場所がある。地形、土地の使い方、交通など、場所によってその様子は大きく違っている。</p> </div>
い か す	14 15	○ 学習した内容をもとに、自分たちで「千葉市たこむしマップ」を作る。 ・ これまでの学習で調べた千葉市の「たこむし」について、地図にまとめる。

8 市教研社会科研究主題のための方策

「みえる わかる・・・いかす」

よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培う社会科学習

<本年度主題解明のための方策>

- ① 目指す子どもの姿、習得すべき知識・概念、身に付けさせたい力の明確化
- ② 追求意欲を高め、社会認識が深まり、参画への意識が育つ教材の開発
- ③ 主体的に学び、参画への意識が高まる学習過程の工夫
- ④ 社会認識の深まりや社会参画の資質や能力を見取る評価の工夫

本単元では、研究主題の中から次の点に留意して指導及び評価に取り組んでいきたい。

③ 主体的に学び、参画への意識が高まる学習過程の工夫

○ 「つかむ」の過程での千葉ポートタワー見学

本学級の児童は、千葉市に住んでいるものの、児童の生活圏は学校の周りのごく限られた地域であり、また他県他市からの転入も多く、千葉市の様子についてほとんど知らない児童が多い。そこで、前小単元「学校のまわりの様子」の学習で、学校の2階の窓から学校の周りの様子を調べた経験をもとに、本小単元でも同様に高い建物から市内の様子を調べる活動を取り入れる。千葉ポートタワーは市の中心部にあり、市内の様子を遠くまで調べることができる。ポートタワー見学を通して、児童は千葉市の様子を俯瞰的に捉えることができ、それをもとに市の様子について考えたりもっと調べたいこと考えたりできるだろう。また、児童同士の生活経験の差を埋めることができると考えられる。

単元の始めに児童に絵地図を示し、千葉市で行ったことのある場所にシールを貼っていく。ベイトウン周辺に集中したシールを見て、児童は千葉市で行ったことのない場所や知らない場所が多いことに気付くだろう。

○ 単元を通した「たこむし」の視点

児童は前小単元で「たこむし」の視点で、学校の周りの様子を調べてきた。

<p>た：建物（住宅、マンション、工場、店など）の様子 こ：交通（道路、車、電車、モノレール、人）の様子 む：昔のもの（寺、神社、その他の歴史的建造物など）の様子 し：自然（田畑、川、海、公園、緑が多いところ）の様子</p>

本小単元でも同様に4つの視点で学習を進めていく。社会科の学習を始めて間もない児童であるが、前小単元での学習を生かすことで、市の特徴を捉えていけるようにする。学校の周りという限られた範囲しか学習していない児童にとって、千葉市という広い範囲の様子を理解するのは難しい。そこで「たこむし」という視点に絞り、合言葉として単元を通して児童に意識させて学習を進めていく。そうすることで、千葉ポートタワーでも視点をもって市の様子を見学することができたり、「調べる」の過程でも同じ視点をもって地図から市の様子を読み取ることができたりするため、千葉市の様子の理解につながると考えられる。

○ 「いかす」の過程での「千葉市たこむしマップ」作り

児童は本小単元の中で、「た（建物）」については店や住宅、工場の様子について学習してきた。また、「こ（交通）」については大きな道路や電車、モノレールの様子、「む（昔のもの）」については、千葉城跡や千葉寺など、「し（自然）」については、田畑や大きな公園の様子など、これまで学習してきた。単元の終わり「いかす」の過程で、その中から好きな内容を選び、学習のまとめとして「千葉市たこむしマップ」を作る。マップ作りについては、学習計画を立てる段階で児童に知らせることで、児童は主体的に学習を進めていくことができるだろう。

9 本時の指導（5／15）

(1) 本時の目標

- 各方位に見られた特徴的な建物などの様子をもとに、もっと調べたいことを進んで書こうとしている。 (関・意・態)
- 千葉ポートタワーから見えたことをもとに、千葉市の様子についてわかったことを考えている。 (思・判・表)

(2) 本時の展開

時配	学習活動と内容	○教師の指導と支援 ◆評価	資料
5	<p>1 前時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉ポートタワーから見えたものや気が付いたことをワークシートや写真で振り返る。 <p>2 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ポートタワーで見学したことから、学習問題を立てよう。 </div>	<p>○ 学習の進め方を確認するために、班ごとのワークシートで学習を振り返る。</p>	<p>○ 千葉ポートタワーから見える市の様子の写真</p>
12	<p>3 千葉ポートタワーから見えたものからわかることを班で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北西に高いビルが集まっていた。 ・ 北に同じ形のマンションのような建物が並んで建っていた。 ・ 海の近くは工場がたくさん集まっていた。 ・ 線路のようなものは京葉線の線路だ。 	<p>○ 前時にまとめたワークシートに赤鉛筆で書き加えていく。</p> <p>○ 同じもの集まっているところに着目させ、グループに分けるよう声を掛ける。</p> <p>◆ 千葉ポートタワーから見えた千葉市の様子からわかったことを考えて発表している。(発言・ワークシート) <思・判・表></p>	<p>○ 前時のワークシート</p>
15	<p>4 わかったことを発表し、それぞれの場所の様子について全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高いビルが並んで見えた場所は、幕張のビルやホテルだと思う。 ・ 同じ形のマンションのような建物が並んで建っていた場所は、ベイタウンのように人がたくさん住んでいるのかもしれない。 ・ 他にも工場がたくさん集まっている場所はあるかな。 ・ 見えた線路はどこへつながっているのかな。 ・ 森のような場所は大きな公園になっていると思う。 ・ 田や畑はポートタワーから見えなかったけれど、千葉市にあるのかな。 ・ 昔のものは見えなかったけれど、本町小や土気小の周りにあったから、他にもある 	<p>○ 班によって見学時に見たものに差があるため、児童が見学時に撮った写真を示し、全体で共有しやすくする。</p> <p>○ 児童の発表を「たこむし」の視点で整理することで、寺や神社などの昔のものや田畑や緑の多いところはポートタワーから見えなかったことに気付かせる。</p> <p>○ 市の様子について、見学を通してわかったことは実は一部</p> <p>○ もっと知りたいことには「？」を使って板書する。</p> <p>○ 既習である美浜打瀬小、本町小、土気小の学校の周りの様子から、ポートタワーから見えなかったものでも、千葉市にはあるもの</p>	<p>○ 千葉ポートタワーから見える市の様子の写真</p> <p>○ 本町小・土気小・美浜打瀬小の学校の周りの様子をまとめた掲示物</p>

	はずだ。	を想起させ、もっと知りたいことに加えていく。	
8	<p>5 これから調べていきたいことをもとに、単元の学習問題を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見学してわかったことはたくさんあったけれど、わからないこともたくさんある。 ・ ポートタワーからは花見川区や若葉区の様子はよくわからなかった。 ・ 千葉市のいろいろな場所や様子をもっと調べていきたい。 	<p>○ 見学で見えた範囲を千葉市の絵地図上で確認することで、見学でわかったことは市の一部の地域であることに気付かせる。</p>	○千葉市の絵地図
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>千葉市にはどのような場所があって、それぞれどのような様子なのだろう。</p> </div>			
5	<p>6 本時で学習したことをもとに、千葉市の様子についてもっと知りたいことをノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベイタウンのようにマンションが集まっている場所が他にもあるのか知りたい。 ・ 花見川区や若葉区にはどんな建物が多いのか知りたい。 	<p>○ 千葉市の様子についてもっと知りたいことを、くわしく調べていこうと声を掛ける。</p> <p>◆ 各方位に見られた特徴的な様子から、もっと知りたいことを書いている。(ノート) <関・意・態></p>	